

教育センターだより



南砺市教育センター

エンジン付き飛行機

南砺市教育センター 所長 新明 春生

外山滋比古氏の著書「思考の整理学（1983年刊行）」がロングセラーを続けていると聞き、読んでみました。その本には、学習者の姿を「グライダー」や「エンジン付き飛行機」に例えた箇所があります。「グライダー」は他の飛行機に牽引されて上空に達しないと飛行できませんが、「エンジン付き飛行機」は目的地に向かって自由に飛ぶことができます。児童生徒も初めは「グライダー」のように指導者や友達の助けを得ながら学び続けます。しかし、だんだんと「エンジン付き飛行機」のように、課題を自分で設定し、自力で解決できるように育っていきます。

外山氏は、「これからの時代で必要とされるのは、自力で飛び回れる飛行機人間である」と30年以上も前に述べています。氏の主張は、時代の変化に対しても決して色あせることのない普遍的なものだと思います。自分の頭で考え、自力で飛ぶことが重要だという主張は、どのような児童生徒を育成していけばよいか、また、どのような指導をしていけばよいか考える、一つの示唆となるのではないのでしょうか。

教職員は多忙を極めています。そのような状況の中、皆さんは児童生徒のために、よりよい指導・援助ができるよう、日々、奮闘しておられます。少しでも皆さんの手助けとなるように、市教育センターでは、「調査研究」、「研修」、「サービス」、「教育相談」の面からサポートしてまいります。下の写真にあるように、限られたスタッフであり微力ではありますが、よろしくお願いたします。



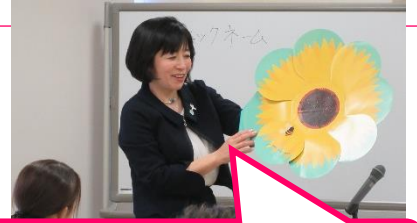
- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| ◇ 所 長 | 新 明 春 生 |
| ◇ 指 導 主 事 | 松 井 昌 美 |
| ◇ 助 手 | 高 田 美 由 紀 |
| ◇ スクールソーシャルワーカー
兼 特別支援コーディネーター | 菊 地 章 子 |
| ◇ スクールソーシャルワーカー | 吉 田 美 司 子 |
| ◇ 特別支援コーディネーター | 酒 井 久 美 子 |



2019年度のセンター所員です。一年間よろしくお願いたします。近くにお越しの際には、お気軽にお立ち寄りください。

市教育センター研修会報告 学校図書館研修会

- 1 日時 令和元年5月21日(火) 14:00~16:00
- 2 会場 南砺市立中央図書館
- 3 講師 JPIC読書アドバイザークラブ うつのみや かおり先生
- 4 参加者 16名(市内学校司書助手 8名 市内保育士 8名)
- 5 内容 豊かな心を育む 読み聞かせの在り方



読み聞かせて、大人は文を読み、
子供は「絵」をよむのです。

◆ 「何のために」読み聞かせをするの

- ・大人に「文」を読むのを任せられるから、子供は「絵」をよむことができます。
- ・子供が自由自在に絵をよんで想像力を膨らませられるように、「**心**」をかけて読み聞かせをしましょう。

◆ 発達の段階に応じた選書 選書の自分の『ものさし』をもとう

- ・悲しい本との出会いも大切。信頼関係のある大人が、子供たちを包み込むように読みましょう。
- ・**一人一人の子供にとっての「思い出の本」ができる**とよいですね。
- ・聞いた瞬間に、読んでくれた先生の顔が浮かぶような絵本ができれば、うれしいですね。
- ・うつのみや先生の選書の『ものさし』
「絵をただでストーリーが分かるもの」「きれいで豊かな言葉のもの」「時代を超える普遍性をもつもの」

◆ 読み聞かせの技法は

- ・照明の光でページが光って見えない子供がいないか、ページをめくる際に、手で絵本をふさいでいかなどに配慮をしましょう。
- ・「女優」「役者」になって読まなくてよいのです。子供が絵本の世界を楽しめることが大事です。
- ・読み聞かせの後、子供に感想や質問を求める必要はありません。どの子供も感じ取っているのです。

<参加者の感想より>

- ・絵本、読み聞かせのよさを改めて実感できました。
- ・読み聞かせのときの、子供の心情について考える場になりました。
- ・絵本を子供たちに読んであげたくなりました。



うつのみや先生のおすすめ絵本

「大型版
だいたいぶ
だいたいぶ」

(いとうひろし
作・絵)

講談社

ご利用ください

教育センターが行うサービス(一部)

拡大教材等の作成

教科書や副読本、資料等の拡大印刷(A1・A2判)、四ツ切色画用紙への直接印刷、垂れ幕・横断幕作成等ができます。(パワーポイントで作成したデータを、共有サーバ上にご準備ください。) 10 教セ>90 庶務>拡大印刷依頼

教科書・図書資料の貸し出し

教育センターには教科書が揃っています。現在採用されているものはもちろん、それ以外の教科書も準備しています。また、特別支援教育や特別活動に関する図書、ソーシャルスキルトレーニング絵カード等の貸出も行っています。どうぞご利用ください。

スクールバスの活用



校外学習の際に、スクールバスの使用が可能です。ただし、各学校の下校時間に支障がないよう14:30には帰校できるよう計画してください。また、出発の**2週間前まで**には利用申請書の提出をお願いします。

教育センター

視聴覚教材・備品等の貸し出し

砺波視聴覚協議会のDVDの貸し出しを行っています。タブレット(8台)、DVD再生一体型プロジェクター等の貸し出しも行っていきます。利用を希望される場合は、早めに電話で問合せをいただき、事前予約をお願いします。校外学習の際にはAEDもご利用ください。

